

コンサルタントの現場から
(株)ジェムコ日本経営 高橋 功吉

「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第259回 バランスシートの構造を変える

新型コロナウイルス感染症による影響で、倒産に追い込まれる企業は多い。売上高の急激な落ち込みで入金がほとんど無いにもかかわらず、従業員への給与の支払い、賃料や借入金の返済などでお金は出ていく。資金が回らなければ企業は倒産する。それだけに、このような急激な環境変化では、どれだけ資金があるか、資金調達力があるかが企業の生死を決めることになる。

自己資本比率の違い

ところで、各企業の状況を見ていると、自己資本比率の高い企業とそうでない企業で大きな差がでていのではないかと感じる。自己資本比率が高い企業は、もともと利益を生み出す力が高く、借入金などの他人資本に頼ることなく、自分で稼ぎ出したお金で固定資産などへの投資ができてい。それに対して、自己資本比率の低い企業は借入金などの他人資本で資産を購入して事業を行なっている。

自己資本比率の高い企業に共通するのは、経営者が借金をすることを良しとせず、自らお金を稼ぎだし、自分のお金で投資をしていくという経営方針を持っていることが多い。特にオーナー企業と言われる企業ではこの感覚を持っている経営者が多いと感じる。それは個人の感覚で経営できているからだ。

個人で借入する時のことを考えればわかるが、借金が多ければ金利の支払いもしなければならぬし、その返済にも追われ

る。もし返済が遅れるというような事態になれば、金融機関に対して説明や理解をしてもらう必要もでてくる。借金に追われる生活はしたくないというのは企業経営でも同じだからだ。それだけに、借入に対してものすごく慎重になる。良い条件で社債を発行できたとしても借金に違いはない。常に、なぜ借金するのか、借金しなければならぬのかを徹底して確認すると共に、借金をせずに行なう方法はないか確認して経営を進める。

ROE 重視が招く危機

ところが、この借入金に対する姿勢は、経営者によって大きく違いがある。オーナー経営者は「会社は自分のもの」という感覚を持っているので別だが、一般的な経営者は、株主からROE(Return on Equity) 重視を求められる。もともと経営は株主からの出資金や借入金、また自分が稼いだ資金をベースに(B/Sの貸方)、それを事業に必要な資産(B/Sの借方)に換え、その資産を使って新たなお金を生み出すことだ。株主からすれば、より少ない出資金でより多くの利益を生み出してくれることが望ましい。そうすると、レバレッジが高い方がよい。すな

【第8面に続く】

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

掲載広告をクリックでスポンサー様サイトにアクセスできます(一部広告を除きます)。

防災設備の点検はきちんとできていますか?



- 適切なメンテナンスなき設備は火災時に機能しないことも有。
- 法整備や建物の増床等で現状は基準に満たなくなっているケースも。

火災報知器、消火設備すべて纏めて診断、見積、是正工事実施いたしますので担当者様の負担減にもなります。

警備コストのムダを見直しませんか?



- 人による警備をシステムに置き換えることで経費削減。
- システム活用によりヒューマンエラーが起こらないメリット有。

導入コストは、リースにすることにより、実質負担ゼロからのご提案も可能となります。

【各機器の交換時期の目安】

5年	消火器	盤内蔵電池
10年	煙感知器	総合発信機
15年	熱感知器	
20年	受信盤	地区音響装置

きちんとメンテナンスを行わないと耐用年数未満での故障も増加。また、設置位置の誤りや不適切なセンサーが使用されている場合もございます。

タイ王国でも日本と同様にお客様の「安心・安全」をお届けするのをモットーとしております**ALSOK Thai Security Service Co., Ltd.**がサービスを提供いたします。お客様ごとに確かな経験を活かし、適切な防犯、防災プランをご提案いたします。

ALSOKホームページ
「ALSOK Thai Security Service Co., Ltd.」
<https://www.alsok.co.th/>
「総合警備保障株式会社 (ALSOK)」
<https://www.alsok.co.jp/>



お問い合わせ先

Bangkok Shuho International Co., Ltd.
 Charn Issara Tower 1st Fl., 942 / 43 Rama 4 Rd., Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500
Tel: 02-632-9179 Mobile: 063-474-2358
E-mail : info@bangkokshuho.com 担当: 臼井・高井

【第7面から続く】

わち借入金などの他人資本が多い方がよいということだ。

借入をしても、支払金利以上に大きな利益が出せる場合は、この考え方でよいのだが、それが今回のようなコロナショックで、急激に売上高が下がり赤字に陥るといようなことになるは大変だ。赤字でも金利は支払う必要があるし、約定通りの返済も必要になる。無借金で経営している企業と比較すると、たちまち資金繰りに窮することになる。

バランスシートの構造を変える

今回のコロナショックは、急激な環境変化があってもびくともしない財務体質を作ることが大切なことを示したともいえる。そのためには、自己資本比率を高め、借入金を減らすということになるのだが、それは単に利益を出して自己資本比率を高めていくということだけではない。バランスシートの構造を変えることが大切なのだ。

以前、「ROA(Return On Assets)の大切さ」と題したコラムを

書いたが、取り組むべきは資産の圧縮だ。それは、売掛金や棚卸資産を徹底して圧縮すると共に、事業そのものの見直しをすることだ。

キャッシュを生み出さない事業に貸方で調達した貴重なお金を使っているのは、自己資本比率を悪化させるだけだ。事業売却などで固定資産を圧縮することで、貸方の他人資本の減少を図ることができる。

本当の経営改革は、バランスシートの構造を変える取り組みによってこそできる。ここに経営の真髓がある。

コロナショックで厳しい経営を強いられている企業は多い。今こそ、バランスシートの構造を変えることに取り組んではどうだろうか。事業の見直しと共に、動かない在庫や設備にお金を使っている余裕などないはずだ。皆がお金の大切さを実感できる時であり、在庫の見直しも進むはずだ。

今こそ、資産圧縮で自己資本比率を高め、真にお金を生み出すものだけにお金を使うバランスシートに変革するチャンスと言えるのではないだろうか。

PR

タイ人日本語人材と日本企業との橋渡し

J Biz Recruitment Co., Ltd. (ジェーブズ・リクルートメント)

J Biz Recruitment Co., Ltd. は、『バンコク週報』(1976年創刊)を発行する BANGKOK SHUHO GROUP 傘下の人材紹介会社です。BANGKOK SHUHO GROUP では情報発信にとどまらず、タイ進出・投資支援、会計サービス、不動産紹介、人材教育などの事業を多角的に展開しております。これらネットワークをフルに活用し貴社の要望に合致した人材をご紹介させていただきます。

J Biz Recruitment Co., Ltd. では人材紹介サイト「ジョブ・ジェーブズ・ドット・コム」(<https://jobbiz.com>)も運営しております。タイ企業およびタイ人消費者への自社商品・サービス PR の場としても是非ご利用ください。



【お問合せ先】 J Biz Recruitment Co., Ltd. Tel : 02-632-9179
Email : info@jobbiz.com
担当 : 臼井、ソム・オイル (タイ語・日本語)

掲載広告クリック[※]でスポンサー様サイトにアクセスできます(一部広告を除きます)。

太陽光発電設備を10年間レンタルし その後は設備を譲渡します^(※)

※レンタル期間終了後にお客様に購入選択権有。ご購入価格についてはお問合せください。

—— もちろん初期投資も一切不要 ——

自社工場の屋根で電気を自家発電しませんか？

- ✓ 太陽光発電設備を約10年間(10年~13年)、取り付け費やメンテナンス費込みで提供するエスコ方式です。
- ✓ 毎月の費用は、下がった電気代の中から10年間いただくだけです。



これまでのタイ国内の実績(お取り付け企業様)やご提案書につきましては、下記までお問い合わせください。
BOI恩典を使用したご購入についても、BOI専門のコンサルタントがご相談をお受けいたします

バンコク週報コンサルティング事業部

E-mail: info@bangkokshuho.com

TEL: 02-632-9179

【担当】 臼井(うすい)、高井(たかい)、ティティパンまで

WEST GROUP
WEST International(Thailand)Co., Ltd.